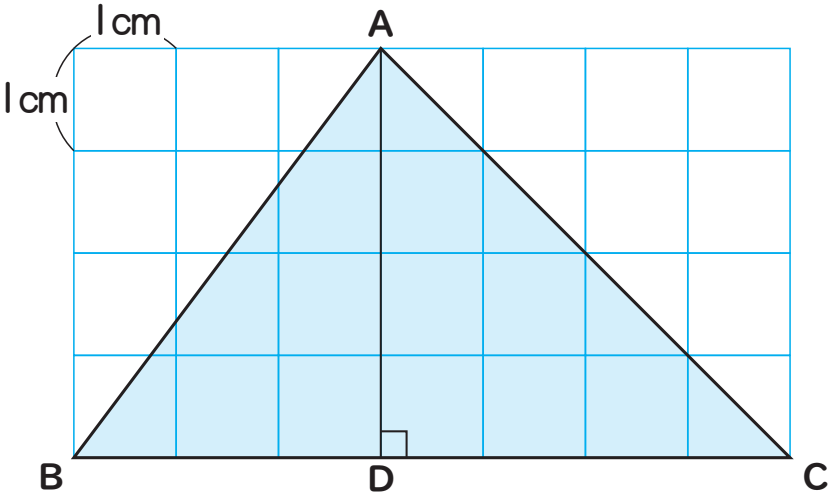


三角形の面積の公式

1 三角形の面積の公式をつくりましょう。

ア 次の三角形ABCの面積を求めるには、
どこの長さがわかればよいですか。



長方形の面積の
半分になっている
から……



BC = cm
AD = cm

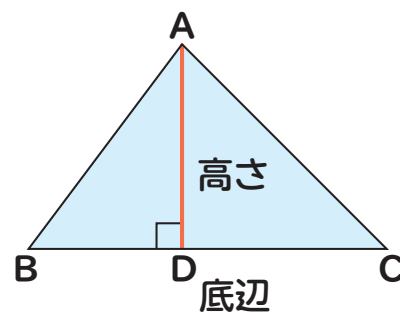
めあて 三角形の面積の公式をつくろう。

- ① ②の三角形ABCの面積を計算で求めましょう。

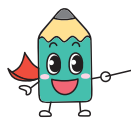
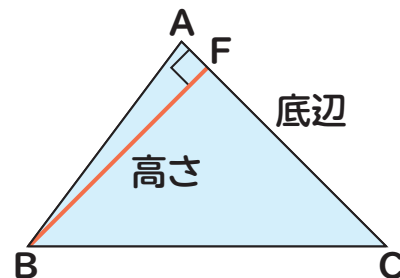
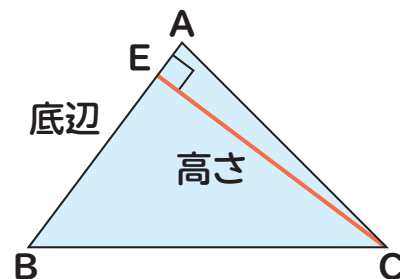
$$7 \times 4 \div 2 = \square$$

$$\square \text{ cm}^2$$

三角形ABCで、
 辺BCを^{ていへん}底辺と
 するとき、^{ちやうてん}頂点A
 から底辺BCに
^{すいちよく}垂直にひいた直線
 の長さを高さとい
 います。



辺ABや辺ACを
 底辺とすることも
 できます。



底辺をどこにするかで
 高さがきまります。

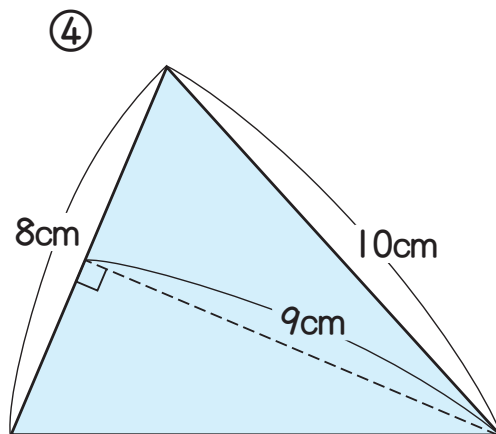
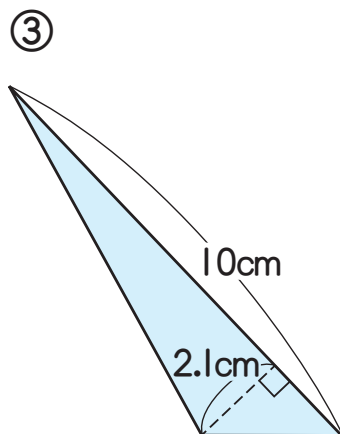
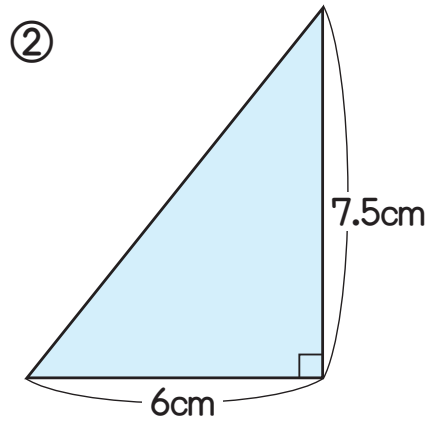
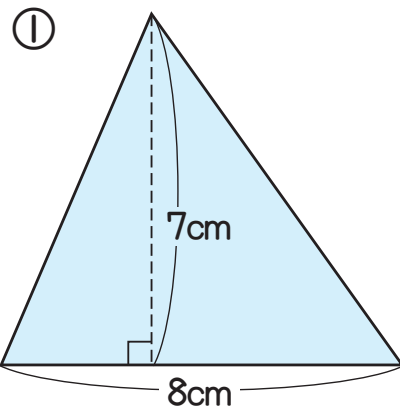
132-2

まとめ 三角形の面積の公式

三角形の面積は、次の公式で求めることができます。

$$\text{三角形の面積} = \text{底辺} \times \text{高さ} \div 2$$

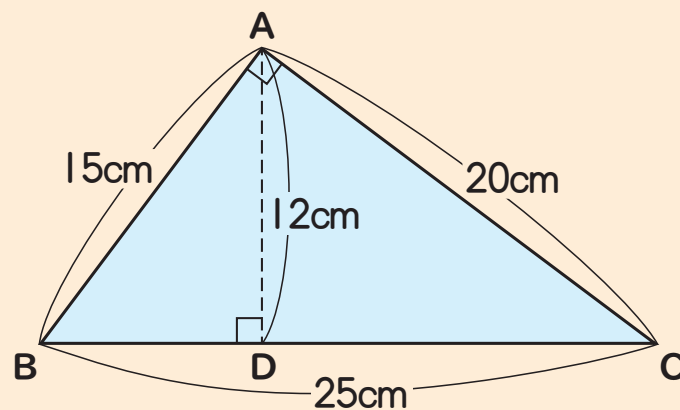
② 次の三角形の面積を求めましょう。





三角形の底辺と高さ

三角形のどの辺を底辺としても、公式を使って面積を求めることができます。



辺BCを底辺としたとき

$$25 \times 12 \div 2 = 150 \quad \underline{150\text{cm}^2}$$

辺ABを底辺としたとき

$$15 \times 20 \div 2 = 150 \quad \underline{150\text{cm}^2}$$

辺ACを底辺としたとき

$$20 \times 15 \div 2 = 150 \quad \underline{150\text{cm}^2}$$